Fukuchiyama Digital Library
ふくちやま電子図書館

TRCの電子図書館を導入した
379図書館中 貸出・閲覧（人口比）
4年連続1位

全国 第1位 令和7年度

子どもたちの学びと読書をご支援ください

電子書籍のスポンサーを募っています！

福知山市立図書館では、新たに子どもたちの学びを継続的に支援していただく
電子書籍のスポンサーを募っています。電子書籍コンテンツの購入費用をご支援ください。

本市電子図書館は児童生徒を中心に、開設から4年連続で人口1,000人当たりの
貸出・閲覧数ともに379図書館中、全国1位となっています。※図書館流通センター（TRC）調べ

令和7年度実績　閲覧数：49万387点　貸出数：15万3169点

募　集
福知山市立図書館が選定する電子書籍コンテンツリスト（裏面）の中から選んでいただいたコンテンツの年間費用をご負担ください。

バナー広告掲載
スポンサー期間中、ふくちやま電子図書館ホームページのトップ画面にバナー広告を掲示します。企業の認知度向上や地域貢献のPRにぜひご活用ください。

対　象
企業または個人の事業者、公共的団体等

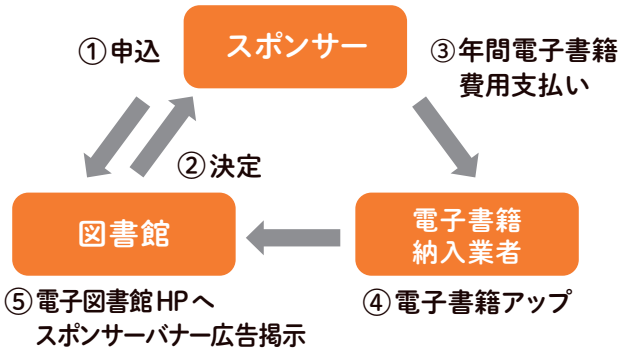
申請方法
スポンサー申込書を提出してください。
決定通知後、コンテンツ年間費用を一括、前払いでお支払いいただきます。
詳細は図書館ホームページをご覧ください。

▼ふくちやま電子図書館トップページ

お問い合わせ先　福知山市立図書館中央館　電子書籍スポンサー担当まで
〒620-0045　京都府福知山市駅前町400
電話：0773-22-3225　メール：toshokan@city.fukuchiyama.lg.jp

電子書籍コンテンツリスト

NO	読み放題パック名	点数	主対象	12か月使用料金(税込)	令和7年度延べ利用回数	R7利用率(%)	内　　容
1	講談社 「青い鳥文庫」&「火の鳥文庫」	100	小中上・中	456,610円	9,918	5.2	織田信長、ヘレンケラー等、国内外の伝記や青い鳥文庫の人気シリーズ。
2	講談社　朝読おすすめパック	50	小・中	166,690円	4,800	2.5	各年代向けを網羅。 うみのおばけ図鑑が人気。
3	Gakken 「10分で読める」朝読パック	45	小	282,374円	2,344	1.2	朝読に最適な10分読書ができる。なぜどうして、知ってびっくりシリーズ科学のお話が人気。
4	小学館「世界ＪＵ文学館」パック	95	小中上・中	242,088円	4,289	2.3	日英米の名作やアジア・アフリカ等世界の文学、民話を集めている。
5	フレーベル館 「アンパンマン」パック	71	幼	245,722円	25,700	13.6	普遍の人気シリーズ、アンパンマン誕生のクラシックな話・キャラクターの話。
6	講談社ゼロ歳からのえほん・知育本パック	35	0～5・幼	297,066円	8,985	4.7	動物・乗り物・食べ物が豊富。年齢に応じた歌とお話しを紹介。
7	講談社人気の童話パック	40	幼・小低中	279,356円	1,063	0.6	童話がいっぱいシリーズから選書。 「〇〇1年生」「いえのおばけずかん」など。
8	KADOKAWAまんが科学パックA どっちが強い!?	44	小中上	314,283円	―	―	ライオンＶＳトラや昆虫、鳥など、海や陸の「どっちが強い!?」シリーズ。
9	KADOKAWAまんが科学パックB	37	小中上・中	221,144円	82,552	43.5	「どっちが強い!?」「恐竜キングダム」 「ナゾトキ・ハンター」の人気漫画シリーズ。
10	Gakken「動物」図鑑パック	28	幼・小	239,279円	50,007	26.4	小学校低学年が見て楽しめる。身近な動物からゆるゆる危険生物、珍獣などを紹介。
11	Gakken「自然科学」図鑑パック	24	小	187,831円	―	―	昆虫や魚などの生き物や、植物・星など。 「ゆるゆる図鑑」シリーズは4コマ漫画で紹介。
12	講談社「動く図鑑MOVE」パック	13	小	152,275円	―	―	写真をふんだんに使用。恐竜・世界の探検・動物・昆虫からお金と経済まで。
13	講談社　調べ学習パック	50	小中上	187,110円	―	―	社会への興味を促すシリーズ。介護・甲子園で活躍した選手、富士山ガイドとしての話など。
14	文響社「うんこドリル」パック	26	幼・小	269,623円	―	―	漢字・なぞなぞ・ナゾトキシリーズ、まちがい発見、ことわざ辞典まで。
15	汐文社SDGsを考えるパック	16	小・中	206,360円	―	―	権利や平等などの人権や食品ロスなどについて紹介。
16	筑摩書房プリマー新書パック	50	中・高・一般	168,168円	―	―	人工知能・ネット時代の情報、明治・昭和史、環境や貧困等について取り上げる。

電子書籍スポンサー制度

子どもたちの学びと読書の充実のため、スポンサーとして電子書籍コンテンツの費用負担をしていただき、電子図書館ホームページのトップ画面にバナー広告を掲載します。